



『壮観な富士山』／ 撮影者：中村 隆次 様 ／ 撮影日：令和7年2月14日 ／ ふなばし三番瀬海浜公園

朝の子供居場所づくりや、物価高騰に伴う学校給食の食材料費の不足分への対応、小学校の校舎にエレベーターを設置するための補正予算案等を審議・可決

年頭のあいさつ

第65代議長 ^{おかだ}岡田 とおる

市民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、船橋市議会の運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

近年の国際情勢の複雑化、少子高齢化等による人手不足、長引く物価高騰などは様々な分野で市民生活に大きな影響を及ぼしています。そのような中、市民の皆様の生活を守り、安心して暮らせるまちづくりを進めることが、私たち市議会が果たすべき重要な役割であると捉えております。

市民の皆様の声を誠実に受け止め、市が直面する課題に対して真摯に議論を重ね、実効性のある施策を推進し、皆様に安心して生活していただけるよう、これまで以上に取り組んでまいります。また、市議会の透明性と開かれた議会運営も重要な課題でございます。市民の皆様に議会活動をより身近に感じていただけるよう、「議会見学会・意見交換会」や高校への「出前講座」の実施、市議会だよりの全戸配布、本会議・委員会のインターネット配信など様々な媒体での情報発信にも努めてまいります。

結びに、本年が市民の皆様のお一人おひとりにとりまして、健康で幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和7年第4回定例会は、令和7年11月13日から12月18日までの36日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から31議案、議員から5議案が提出され、朝の子供の居場所づくりに関する補正予算案や、市施設の指定管理者の指定に関する議案などを含む31議案が可決されました。

今定例会の主な流れ

11/13	開会 議案・発議案提案説明	P.2、3
11/20～12/1	議案質疑 一般質問	P.4、5 P.14～19
12/3～12/15	各委員会の審査	P.6、7
12/18	採決（議案等の議決） 閉会	P.8
その他	会派の構成 閉会中の委員会報告 会派の抱負 お知らせ	P.7 P.9 P.10～13 P.20

議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。
全ての議案名と議決結果は8ページに掲載しています。
各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。

市長提出



議員提出



朝の子供居場所づくり事業の試行や 特別支援学級の新規開設に伴う改修などを実施

【第1号】 令和7年度船橋市一般会計補正予算

補正額

8996万4千円

内訳

総務費	△3623万5千円
民生費	4213万4千円
衛生費	7256万9千円
土木費	△9202万2千円
教育費	1億351万8千円

【主な事業内容】

朝の子供居場所づくり事業の試行（補正額：258万3千円）

朝、保護者が出勤時間に間に合わないなどの理由で、子供だけで過ごす時間ができてしまう児童に対し、学校内で安心して過ごすことができる見守り事業を一部の小学校で試行します。

【事業概要】

- 実施校……
- 対象……

葛飾小、法典東小、中野木小、習志野台第一小、塚田南小
就労等の諸事情により本事業の利用を希望するご家庭で、
本事業実施校に在籍している児童並びに、同校の放課後ルー
ムまたは船つ子教室に通っている児童

- 実施期間……

令和8年3月2日～令和9年3月31日

- 実施日……

平日（春・夏・冬季休業期間を含む）

- 実施時間……

※土日祝日・年末年始等を除く

- 実施場所……

午前7時～始業時刻（二季休業中は午前7時～9時）

- 過ごし方……

放課後ルーム、船つ子教室など

- 実施体制……

常時3名の見守り員を配置（委託）

- 保護者負担……

利用料無料

小児慢性特定疾病にかかる医療事業費を補正（補正額：1700万円）

希少疾病に対する高額薬剤の導入等に伴い、1人当たりの医療費が上昇していることや、小児慢性特定疾病児童の医療費は個々の症例や治療内容によって大きく異なることなどから当初予算額を上回る見込みであるため補正を行うものです。

訪問型家事・育児支援サービスにかかる事業を継続して実施

妊産婦に対して家事や育児の支援をすることで育児負担の軽減につなげ、ちよつとした相談相手にもなれる訪問型の家事・育児支援サービスを実施しています。令和8年度の事業実施にあたり事業者の選定及び契約の時期を早め、安全面や質を確保した継続的なサービスを提供します。

薬円台南小学校にエレベーターを設置（補正額：3850万円）

教育環境の改善を図るため、薬円台南小学校の校舎にエレベーターを設置します。（令和7～8年度 総工事費 9627万2千円）

物価高騰に伴う学校給食の食材料費の不足に対応（補正額：5231万6千円）

物価高騰に伴う米価の上昇により食材料費の不足が見込まれることから、不足額を補正するものです。

●補正額内訳

小学校	3537万8千円
中学校	1661万3千円
特別支援学校	32万5千円



特別支援学級の新規開設および学級数増加による教室の改修を実施

（補正額…1011万9千円）

令和8年4月の特別支援学級の新規開設や、特別支援学級設置校の学級数増加に伴う教室の改修等を行います。

●自閉症・情緒障害特別支援学級（新規開設）

高根小、法典小、七林小、三山東小、高郷小、船橋中、三山中

●学級数の増加により改修等が必要な学校

丸山小、法典西小、行田西小、行田中、御滝中

船橋市中央公民館・市民文化ホール大規模改修
機械設備工事の請負契約を締結

【第25号】船橋市中央公民館・市民文化ホール大規模改修機械設備工事請負契約の締結について

竣工から48年が経過し老朽化が進んでいることから、外壁改修、屋上防水改修等に加え、空調設備改修、消防用設備改修等を行います。

●主な工事範囲

空気調和設備、換気設備、排煙設備、給水設備、排水設備、消火設備など

●契約金額

12億8590万円

●工期

本契約締結日の翌日から令和9年12月28日まで

●工事による休館期間

令和7年12月から令和10年1月まで

市施設の指定管理者を指定

主な施設の指定管理者について、次のとおり指定します。

【第10号】船橋市身体障害者福祉ホーム若葉の指定管理者の指定について

指定管理者 社会福祉法人千葉県福祉援護会

指定期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

【第13号】船橋市歯科診療所の指定管理者の指定について

指定管理者 公益社団法人船橋歯科医師会

指定期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

【第15号】船橋市勤労市民センターの指定管理者の指定について

指定管理者 公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンター

指定期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

【第16号】船橋市アンデルセン公園の指定管理者の指定について

指定管理者 公益財団法人船橋市公園協会

指定期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

【第20号】船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者の指定について

指定管理者 公益財団法人船橋市公園協会

指定期間 令和8年4月1日から令和13年3月31日まで



議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。
議案質疑は11月20日及び12月12日に、発議案質疑は11月21日に行われました。

公明党



鈴木 心一

第1号

質問 県教育委員会は県立高校に対し、自転車通学許可の条件を改め、ヘルメットを必ず着用することを明記するよう通知した。市は自転車乗車用ヘルメット購入費補助の申請期日を令和8年3月31日まで延長するが、駆け込みの申請が予想される。来年度も補助を継続すべきでは。

答 市民生活部長 引き続き適切に対応できるように、庁内関係課と協議する。

質問 朝の子どもの居場所づくりとして、学校内で安心して過ごせる見守り事業を試行するが、小1の壁は、家庭や学校、地域が影響を及ぼしあう課題でもある。市では地域住民が子育て家庭を助けるファミリー・サポート・センター事業等を行っている。地域での相互関係による育みにも着目すべきでは。

答 管理部長 朝以外の居場所や多様な家庭への配慮等、子どもの立場で考えることは重要である。地域との関係も含め、居場所の提供を関係部署と協議する。

第19号

質問 一部の市営団地では、自治会への支援として共益費の徴収を指定管理者

が代行していた。今回の指定管理者候補者から、共益費の収納・支払い代行サービスを行う提案があるが、これまで導入に至らなかった自治会も導入可能になるのか。その場合はオープンにすべきでは。

答 建築部長 市も代行を導入する自治会が増えるよう尽力する。サービス提供に係る指定管理者の手数料について改善の方法を模索し、自治会や居住者にご理解いただけるお知らせができるよう、指定管理者候補者と協議を重ねていく。

清風会



杉川 浩

第1号

質問 朝の子供居場所づくり事業を医療的ケア児や個別支援が必要な児童が利用する場合、専門性を持った加配人材が不可欠である。人材確保の計画を伺う。

答 管理部長 見守り員は専門的な知識や技能は有しておらず人数も限られている。配慮が必要な児童が利用する場合、当初の体制で個別対応は難しい。

質問 事故やトラブル発生時の責任区分はどのように整理しているか。学校管理下として扱うのか、市の責任となるのか、あるいは委託業者の責任となるのか。

答 管理部長 市で実施する事業のため責任は市にあると考える。

質問 早朝の開錠や緊急時対応、連絡調整など運営の実務が学校に影響を及ぼすことが想定されるが、学校職員の負担増加に対する配慮について伺う。

答 管理部長 国から朝の学校施設の利用において「教師の新たな負担にならないよう」と示されており、本市も教職員の負担とならないよう取り組んでいる。

質問 本制度は働く保護者の支援だけでなく、子供たちが朝の時間を安全に安心して過ごせる新たな居場所づくりにつながる可能性がある。準備不足のまま始めるのではなく、丁寧な体制構築、学校現場との協議、十分な人材確保、安全性の担保が不可欠であるが市長の見解は。

答 市長 学校とは綿密に協議し、先行自治体を視察し研究している。実施に向けて様々な指摘も伺っており、しっかりと検証しながら可能な限り不具合を排除してスタートできるように取り組んでいきたい。

日本共産党



岩井 友子

第1号

質問 これまでの地域活動支援センターと市の関わりを考えると、次期の指定管理は公募とせず非公募にすべきでは。

答 保健所理事 指定管理者制度のガイドラインでは公募を原則としている。

答 企画財政部長 原則公募だが施設の設置目的等も踏まえ協議となる。

質問 芝山西小学校の給食調理業務委託で不適切行為をした事業者が他の5校で引き続き調理業務を行っていることについて、保護者に説明をしたのか。

答 学校教育部長 他の5校では不適切行為はないため保護者には伝えていない。

第5号

質問 都市計画道路3・3・7号線の地下横断施設ができると、道路を横断する歩行者には負担が大きい。本町から海神方面に向かう歩行者のため、地上に横断歩道や信号機の設置は考えられないか。

答 道路部長 信号機等の設置は県警の所管事項のため判断は警察が行う。当該箇所は既に近くの交差点に信号機が設置されており警察の指針に合致せず、信号機付き横断歩道の設置は難しい状況。

第22号

質問 船橋アリーナは利用料収入が増えて利益が上がっても市民に還元されず指定管理者の収入となり、赤字になれば市が補填している。今も他の体育施設と

比較して料金が高いのに、指定管理者は事業計画で料金の値上げを計画している。指定管理では公共体育館の役割は果たせない。直営に戻し、企業の収益活動の場から社会体育施設へと改善すべきでは。

答 生涯学習部長 直営は考えていない。

飛翔



今仲 きよのり

第1号

質問 朝、保護者が出勤時間に間に合わない等の理由で子供だけで過ごす時間が出来てしまう児童に対し、安心して過ごせるよう7時から学校で見守る事業を試行するための補正予算。本来は、保護者の勤務先等の働き方改革を支援することと児童の利用減少を目指すべきと考える。この事業の総事業費、想定利用人数、利用要件、利用までの流れ、実施場所、利用料について伺う。

答 管理部長 試行実施する5校分として令和7・8年度分の総事業費は約2060万円、1校あたり月約30万円で積算している。各学校1日あたり20人程度の利用を想定し、実施する学校に在籍する児童は事前登録により誰でも利用できる。また、保護者付き添いの下で受付し、昇降口が開錠される時間に合わせ見守り員が昇降口まで誘導する。通常日課時は

放課後ルーム、長期休業中は船子教室での実施を予定し、各学校の意見を聞きながら調整している。なお、利用料は試行実施のため無料とする。

質問 給食調理業務委託の補正理由等の説明を求める。また、業務委託料は毎月業者へ支払いをしているが、必要書類の提出が遅れている場合は提出確認後の支払いとする仕組みづくりは出来ないか。

答 学校教育部長 給食調理業務受託業者の不適切行為による契約解除に伴い、後継業者との委託契約に向けた補正予算である。必要書類の提出遅れは指導を行うとともに、今後は提出が遅れる業者に対し委託料の支払いは書類の提出確認が取れた後に行う等の検討をしていく。

無所属



はまの 太郎

第1号・第17号

質問 令和7年11月19日に市と千葉スカイセイラーズは包括連携協定を締結したが、運動公園野球場での千葉スカイセイラーズの試合の開催等について次期指定管理者に協力してもらえるのか。

答 生涯学習部長 令和8年度の運動公園野球場の利用は各団体からの利用希望を募り調整する。千葉スカイセイラーズの試合の開催日程もこの調整を経て決

まってくる。開催が決定したら指定管理者とも協議し、円滑な試合運営に向けて協力事項について検討する。

無所属



朝倉 幹晴

第30号・第31号

質問 マンション管理に関わり建築物の工事方法等について学んだ経験から、市消防局の建築構造について伺う。図面にある受水槽への送水方法はポンプ直送か圧力タンクか。また屋根工法「高強度ウレタン・ゴムアスファルト複合塗膜防水」、外壁塗料「水性無機高分子系塗料」の等級及び作業員や近隣への影響は。

答 建築部長 送水はポンプ直送方式。屋根工法は従来と比べ臭気が少ない。外壁塗料はF☆☆☆☆(エフフォースター)等級で、周辺環境に影響が少ない。

市民民主連合



斉藤 誠



神田 廣栄

第1号

質問 朝の子供居場所づくり事業について、令和8年度の途中で、全校実施に向けた補正予算を編成するべきでは。

答 管理部長 見守り員の確保や運営状

況等も見ながら検討していきたい。

質問 全校実施というのは避けて通ることはできないと考えるが、他の学校の需要をどこまで把握しているか。

答 管理部長 アンケートでは全小中学校で事業を利用したい保護者がいたことから、事業の必要性について認識している。

質問 補正金額は他市と同等の金額か。同等でない場合は、今後引き上げるべきと考えるが、見解を伺う。

答 管理部長 事業を実施している自治体が少なく比較が難しい。事業を円滑に進められるよう、研究していく。

質問 みどり飯山満橋は高さがあり、非常に危険性を感じる。道路開通までの間、どのような安全対策を講じるのか。

答 道路部長 周囲をバリケード等で囲うとともに、高低差のある危険箇所は、より安全性の高いバリケードを設置し、落下事故防止のための安全対策を講じる。

第8号

質問 取掛西貝塚を今後どのように整備していくのか。また、史跡名をパンフレットの表現を用いた「縄文ワールド」と命名し、多くの来場者が期待できる日本に誇る文化遺産とする気持ちがあるか。

答 生涯学習部長 ある程度公有地化が進んだ段階で、当時の集落の規模や様子などを体感でき、遠方からも行ってみようと思えるような整備を検討していく。

各委員会の審査報告

予算決算委員会

議案第1号

令和7年度船橋市一般会計補正予算

議案の概要は2、3ページに掲載。

賛成

◆交通安全推進費は、補助申請受付の人員強化や来年度に向けた予算措置を要望する。朝の子供居場所づくり事業費は、今後事業を広げていく上で、地域や教育の支援を通じて子供と家庭のサポートを展開することを要望する。特別支援教育指導費は、子供や保護者等のために特別支援学級の設置に鋭意取り組む姿勢を評価する。公営住宅施設管理費は、本市の住宅政策における福祉的な角度を評価する。本案は、全体として市民サービスの向上が期待できるので、賛成。

◆特別支援学級の増設は非常に歓迎するものであり、全校配置に向けさらに進めてほしい。勤労市民センターの指定管理については、利用者の声を受け止め、自転車駐輪場への屋根の設置に向け動いてほしい。自転車ヘルメットの購入補助については、来年度は市内を定期的に自転車で行く市外の方への補助も検討してほしい。葉田台南小学校のエレベーターを本市独自で国基準以上かつバリアフリー新法に基づく基準で設置する点を高く評価する。今後も他校でエレベーター

を設置する際は同様に進め、全校に設置する方向で検討することを要望する。

反対

◆自転車用ヘルメット購入費補助金の申請期間を本市独自に延長することは評価する。指定管理料の債務負担行為設定については、今回も6施設で営利企業が指定管理者として提案された。営利企業による民営化は、利益配当等が必要となるため、人件費が圧縮され非正規雇用の増加やコスト削減による住民サービスの低下等の弊害が生じる。日本は公的部門の職員数が国際比較で圧倒的に少ない水準だが、公共施設は災害時に備え直営とし、市民生活の安全安心のために必要な人員を確保すべきである。国に対して地方交付税の大幅な増額などの予算措置を求め、民営化の推進は撤回すべきである。

◆朝の子供居場所づくり事業費は、試行とはいえ、他事業との整理が十分されていない。指定管理に関しては、利用者や出資団体、外郭団体の今後の在り方を真剣に考えた上での指定の手続とは思えない。特に船橋アリーナは、収益が減った分を武道センターの利用料金の値上げで回収するという話にしか思えない。

採決結果

賛成多数で可決

総務委員会

議案第30号

（仮称）船橋市消防局・消防指令センター新築工事請負契約の締結について

議案第31号

（仮称）船橋市消防局・消防指令センター新築電気設備工事請負契約の締結について

◆消防局及び消防指令センター機能を一元化した消防庁舎について、新築工事の契約および非常用発電設備等を設置する工事の契約を締結するものです。

賛成

◆消防体制の整備・充実のために必要な議案であり、賛成する。

◆ZEB化、女性職員への対応、共に考慮されていることが確認できた。契約に問題ないと考える。

◆単価、実勢価格に乖離が発生したが、契約課が鋭意取り組み、今回仮契約の締結となった。老朽化した消防局・消防指令センターの建て替えであり、災害対応力強化や免震構造による防災拠点機能確保が重要であることから、2028年の完成をぜひ目指していただきたい。

議案は躯体と電気設備の契約であり、機械設備は別となる。今後、人手不足やインフレ等で事業者も請負しづらくなるが、市側でも見積もり活用方式やヒアリング等を重ねていく旨伺った。新たな契約議案を迎えられることを願い、賛成する。

採決結果

全会一致で可決

健康福祉委員会

発議案第3号

後期高齢者医療費窓口負担を一律1割に引き下げることを求める意見書

賛成

◆高齢者の多くは年金収入が中心であり、また、病気にかかりやすく、慢性疾患等で受診頻度は高くなる。窓口負担を現役世代より低くするからこそ生活が維持できるといえる。3割負担となっている高齢者も、医療の必要度が現役世代より高いことに変わりはなく、現役世代と同じ負担率は重すぎであり、福祉的な意味合いで軽減すべきである。制度を維持するためには、本来、国が税を投入し必要な医療費補填をすべきである。

反対

◆この意見書は、令和3年の法改正により導入された医療費窓口の2割負担を1割に引き下げるものと考えていたが、3割負担の人も1割に下げることが含まれるとのことだった。しかし、そのようには読み取れなかった。急な負担増を避けるための配慮措置の終了について周知はされており、また、高額療養費制度により、過度な負担増は防がれている。今後対象者が増える中で、制度を持続させるためには、一定の負担区分は不可欠である。一律に1割負担に戻すことは公平性と持続性を損なうので、反対。

採決結果

賛成少数で否決

委員会付託された議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページでは、その一部を紹介いたします。

市民環境経済委員会



議案第15号

船橋市勤労市民センターの指定管理者の指定について

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆この指定管理者は、利用者の声を聞きながら少しずつ改善していこうという姿勢が見られるので非常によい。本施設は複合施設の管理組合の下にある施設だという特性を踏まえ、管理組合の中で、もっと利用者の声を反映させるように発言し、さらに利用しやすい施設を目指してほしい。特に、市民文化ホールと中央公民館が大規模改修で使用できない指定管理期間の前半の1年半は、利用率が高まるときのので特段の配慮を要する。

反対

◆指定管理者の事業者には反対ではないが、指定管理者制度には概ね反対である。ただし、非公募のものや施設との歴史があるものは、ケースにより賛成している。本施設は、この指定管理者が長く請け負っているが、貢献度は見てもええ、本市の指定管理者制度では非公募の要件に合致しないとのことである。非公募の要件に市内での活動実績等を含め、継続できるようにすることが大事である。

採決結果

賛成多数で可決

建設委員会



議案第5号

都市計画道路3・3・7号線地下横断施設整備工事請負契約の締結について

都市計画道路3・3・7号線を横断する地下横断施設の整備工事の契約を締結するものです。

賛成

◆市民の安全安心のためには、総合的に考え、地下横断施設の整備が重要。

反対

◆この工事の契約金額は10億1343万円、東葉高速鉄道の東海神駅設置以前から横断道路の地下整備が計画されていた。地上の横断道路にした場合、信号機の設置は千葉県警が行うため、費用もほぼかからない。さらに、地上の横断なら14メートルの距離だが、地下の横断となれば90メートルとなる。障害のある方、駅を利用しない市民は、わざわざ地下に入らなければならず大きな負担となる。横断歩道と信号機の設置の必要性を強く求めるなどの警察との交渉も十分とは言えない。また、4年にわたる工事で近隣住民が受ける騒音や振動、生活への負担も懸念されるため、近隣住民からの意見を聞くことは本市の責任であり、住民説明会の実施を強く求める。

採決結果

賛成多数で可決

文教委員会



議案第25号

船橋市中央公民館・市民文化ホール大規模改修機械設備工事請負契約の締結について

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆中央公民館も市民文化ホールも利用者が多く、市の施設の貸出し等もなく、利用者が困るので、工期の短縮を交渉することをお願いして、賛成。

◆ベビールームの設置やバリアフリーなど様々考えて、建物の長寿命化、利便性向上を図ることなので、賛成。

◆市内の演劇文化を担ってきた団体が大きな影響を受けて、存続の危機にあるという文化的損失を踏まえると今後の影響までしっかり考えて手を打つことを求める。改修すればまだ使える施設なので、今回の契約締結は、賛成。

反対

◆大規模改修そのものには賛成するが、要望の強い出演者のバリアフリー化を断念するに当たって十分な検討が行われたのかについて疑義がある。住民の福祉増進という目的に沿った対応を強く求める。

採決結果

賛成多数で可決

会派の構成

（令和7年12月18日現在）

市民民主連合

大沢たかのり
三橋さぶろう
高橋けんたろう
川井洋基
神田廣栄

公明党

葛生 正文
上田 美穂
木村 修
橋本 和子
鈴木 いくお

結

米原まさとし
市川たけし
藤代清七郎
いとう紀子

清風会

島田たいぞう
七戸 俊治
鈴木 和美

日本共産党

かなみつ理恵
松崎 さち
岩井 友子

飛翔

かい さち
佐藤つぐみ
大沢ひろゆき

市政会

滝口 一馬
渡辺 賢次

無所属

はまの太郎 ※1
佐々木克敏 ※3
三宅けいこ ※2
朝倉 幹晴 ※4

議案の議決結果													○－賛成 ×－反対
付託 委員会	議案番号	件名	会 派						無所属				議決 結果
			市民民主連合	公明党	結 風 会	日本共産党	飛 翔 会	市 政 会	※1	※2	※3	※4	
予算決算	議 案第1号	令和7年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	可 決
	議 案第2号	令和7年度船橋市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第3号	令和7年度船橋市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第26号	令和7年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
総 務	議 案第23号	千葉縣市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、千葉縣市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉縣市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第27号	特別職の職員の給与等に関する条例及び非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×	可 決
	議 案第28号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第29号	船橋市立船橋高等学校及び船橋市立船橋特別支援学校の高等部の教育職員の給与等の特別措置に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第30号	（仮称）船橋市消防局・消防指令センター新築工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第31号	（仮称）船橋市消防局・消防指令センター新築電気設備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	発議案第2号	「スパイ防止法」制定の中止を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	否 決
健康福祉	議 案第10号	船橋市身体障害者福祉ホーム若葉の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第11号	船橋市特別養護老人ホーム朋松苑及び船橋市朋松苑デイサービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第12号	船橋市南老人デイサービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第13号	船橋市歯科診療所の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第14号	船橋市地域活動支援センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	可 決
市民環境経済	発議案第3号	後期高齢者医療費窓口負担を一律1割に引き下げを求める意見書	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	否 決
	議 案第15号	船橋市勤労市民センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
建 設	発議案第4号	労働時間規制の緩和を行わないよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	否 決
	議 案第4号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第5号	都市計画道路3・3・7号線地下横断施設整備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第6号	新船橋橋架け替えに伴う橋りょう上部工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第9号	損害賠償の額の決定及び和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第16号	船橋市アンデルセン公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第17号	船橋市運動公園及び法典公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第18号	船橋市本町駐車場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第19号	船橋市営住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
文 教	議 案第24号	市道の路線認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第7号	船橋市武道センター大規模改修工事請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第8号	史跡取掛西貝塚保存用地の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	議 案第20号	船橋市民ギャラリー及び船橋市茶華道センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第21号	船橋市立一宮少年自然の家指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第22号	船橋市総合体育館及び船橋市武道センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	可 決
	議 案第25号	船橋市中央公民館・市民文化ホール大規模改修機械設備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	退席	○	○	○	○	○	可 決
付託省略	発議案第5号	学習指導要領にある、性教育の内容を定める「はじめて規定」の撤廃を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	否 決
付託省略	発議案第1号	臨時国会での衆議院議員定数の削減を行わないことを求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	否 決

所属会派の○×と異なる議員

- ・議案第1号……市民民主連合の浦田秀夫議員は退席
- ・議案第12号……結の藤代清七郎議員は除斥
- ・議案第27号……市民民主連合の川井洋基議員、斉藤誠議員は○、結の青木はるか議員、市川たけし議員は退席
- ・発議案第1号……市民民主連合の大沢たかのり議員、中谷あやの議員、三橋さぶろう議員、神田廣栄議員は退席、高橋けんたろう議員、斉藤誠議員は×、飛翔の今仲さいこ議員、斉藤和夫議員は○、清風会の七戸俊治議員は欠席
- ・発議案第2号……市民民主連合の中谷あやの議員、高橋けんたろう議員、川井洋基議員、斉藤誠議員は退席、飛翔の今仲さいこ議員は○
- ・議案第1号～3号、第23号、第26号、第28号～第31号……飛翔の佐藤つぐみ議員は欠席
- ・議案第1号～第31号、発議案第2号～第5号…清風会の七戸俊治議員、飛翔の大沢ひろゆき議員は欠席

陳情の議決結果													○－賛成 ×－反対
付託 委員会	受理番号	件名	会 派						無所属				議決 結果
			市民民主連合	公明党	結 風 会	日本共産党	飛 翔 会	市 政 会	※1	※2	※3	※4	
総 務	陳 情第35号	職員団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用および行政の政治的中立性確保を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不 採 択
	陳 情第36号	外国人介護人材補助金に関する陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不 採 択
健康福祉	陳 情第37号	国民健康保険料に関する陳情書	○	×	×	×	○	×	○	○	×	○	不 採 択
	陳 情第38号	医療センター建替え案について市と市民が意見交換する場を設けることを求める陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	不 採 択
	陳 情第39号	医療センター建て替え予定地の再検討を求める陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	不 採 択
市民環境経済	陳 情第40号	集団テクノロジー集団ストーカー犯罪に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不 採 択
	陳 情第41号	住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	不 採 択
	陳 情第42号	外国人観光客誘致に関する陳情	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	採択送付(注)
建 設	陳 情第43号	市道43-063号線の運用に関する陳情	×	×	×	×	退席	×	×	×	×	○	不 採 択
	陳 情第44号	木造2階建て共同住宅における建築基準法に基づき認められている仕様の不適合に対する手続きの確認等に関する陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	不 採 択

(注)「採択送付」とは、採択された請願や陳情のうち、執行機関で措置することが適当と認めたものについて、所管する執行機関に送付するものです。

所属会派の○×と異なる議員

- ・陳情第38号、39号……市民民主連合の中谷あやの議員、池沢みちよ議員、川井洋基議員は○
- ・陳情第35号～第44号…清風会の七戸俊治議員、飛翔の大沢ひろゆき議員は欠席

※1～※4の議員名については、7ページの「会派の構成」をご参照ください。

<議案等の議決結果>

閉会中の委員会報告

前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会

第4回定例会に関して、会期や審議日程、提出される議案等の審議方法、一般質問の順序等について協議・決定しました。また、船橋市議会会議規則等の一部改正、船橋市議会傍聴規則の一部改正、行政視察について、協議しました。

11月10日 会議

- ・第4回定例会の審議日程等について

総務委員会

平和行政の取組として市民を派遣した場合の効果について調査するため、長崎市内の平和に関する施設の見学や取組について長崎市の職員及び長崎平和推進協会の職員・学芸員・平和案内人、施設の館長から説明を受け、質疑を行いました。また、広島市内の平和に関する施設の見学や取組について広島平和文化センターの職員・ヒロシマピースボランティア、施設の館長から説明を受け、質疑を行いました。

10月16日 会議

- ・本市の平和行政について
- ・職員向けカスハラアンケート調査の実施結果について
- ・令和7年度版将来財政推計について

10月29日～31日 視察

- ・長崎市内（平和に関する取組について）
- ・広島市内（平和に関する取組について）



長崎原爆資料館での視察の様子

健康福祉委員会

10月22日・23日の行政視察に向けて、視察内容に関する本市の現況について、市の担当者から説明を受け、質疑を行いました。長野県長野市では、市の担当者から、事業概要や取組等について、愛知県豊田市では、市と社会福祉協議会の担当者、コミュニティソーシャルワーカーから、事業概要や支援事例等について説明を受け、質疑を行いました。

10月8日 会議

- ・行政視察に係る本市の現況調査について（特定健康診査受診率向上及び生活習慣病の予防に係る取組について/ヤングケアラー支援及び子どもの居場所づくり事業について/重層的支援体制推進事業（コミュニティソーシャルワーカーの取組）について）

10月22日～23日 視察

- ・長野市（特定健康診査受診率向上及び生活習慣病の予防に係る取組について/ヤングケアラー支援及び子どもの居場所づくり事業について）
- ・豊田市（重層的支援体制推進事業（コミュニティソーシャルワーカーの取組）について）



長野市での視察の様子

市民環境経済委員会

所管事項に係る先進事例調査のため、兵庫県神戸市、香川県高松市、愛媛県今治市、広島県尾道市を視察しました。視察では、各市役所を訪問し、取組の説明を受け、質疑を行いました。また、香川県高松市では高松丸亀町商店街を現地視察しました。

10月20日～22日 視察

- ・神戸市（ペロプスカイト太陽電池実証実験事業について）
- ・高松市（市街地再開発事業による商店街の活性化について）
- ・今治市（食と農のまちづくりについて）
- ・尾道市（サイクルツーリズムについて）



高松丸亀町商店街での視察の様子

建設委員会

10月29日・30日の行政視察に向けて、視察テーマに係る本市の現況について説明を受け、質疑を行いました。

また、視察では、山口県宇部市において、インクルーシブ遊具を導入した経緯や効果等について説明を受け、質疑を行い、その後山口宇部ふれあい公園を視察しました。山口県山口市では、様々な交通政策や生活交通を維持するための取組等について説明を受け、質疑を行いました。

10月16日 会議

- ・行政視察に係る本市の現況調査について（インクルーシブ遊具について/公共交通不便地域解消に向けた取組について）

10月29日～30日 視察

- ・宇部市（インクルーシブ遊具について）
- ・山口市（持続可能な生活交通について）



山口宇部ふれあい公園での視察の様子

文教委員会

三重県桑名市では初期適応指導教室「なかま」について、岐阜県各務原市ではかかみがはら寺子屋事業について、それぞれ説明を受け、質疑を行いました。岐阜県岐阜市では図書館の運営について、説明を受け、質疑を行い、岐阜市立中央図書館を見学しました。

10月30日～31日 視察

- ・桑名市（初期適応指導教室「なかま」について）
- ・岐阜市（図書館の運営について）
- ・各務原市（かかみがはら寺子屋事業について）



岐阜市立中央図書館での視察の様子

広報委員会

市議会だより265号の掲載内容、第4回定例会の議会ポスターのデザインについて、協議・決定しました。また、市立船橋高等学校への出前講座、議会を周知するポスターのデザインについて、資料等を確認し、引き続き協議することを決定しました。

10月3日 会議

- ・令和7年第3回定例会市議会だより265号について
- ・議会を周知するポスターのデザインについて
- ・夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会の参加者アンケートの集計結果について（報告）
- ・高校への出前講座について
- ・広報委員会の検討事項について
- ・その他（次回の広報委員会について）

会派の抱負



市民民主連合

高橋 けんたろう 岡田 とおる 大沢 たかのり 三橋 さぶろう
池沢 みちよ 斉藤 誠 神田 廣栄 浦田 秀夫 川井 洋基 中谷 あやの

新年おめでとうございます。

私たち市民民主連合は、多様性を尊重し市民の命と暮らしを守る公平な社会を目指して活動しています。物価高への対応、そして防災や子育て支援は待ったなしの課題です。「自由と共生」を柱に、議員一丸となって未来への責任を果たすべく行動してまいります。今年もより良い船橋を実現するため、全力を尽くします。



三宅 けいこ

無所属

誰もが「生きていて良かった」と思える社会を実現するため、今年もれいわ新選組と共に頑張ります。



はまの 太郎

無所属

子ども達に、お年寄りに、障がいのある人にもない人にも、やさしい街づくりを目指します。

会派の抱負

公明党



木村 修 葛生 正文 草場 智泉 鈴木 心一
上田 美穂 松橋 浩嗣 松寄 裕次 鈴木 いくお 橋本 和子

明けましておめでとうございます

市民の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
皆様の生活の安心・安全のため、会派9名で団結して活動してまいります。
本年も宜しく願い申し上げます。



朝倉 幹晴

無所属

医学部受験予備校講師の経験から教育・医療に提言。
宅建士、管理組合理事長の経験から住宅政策に提言。



佐々木 克敏

無所属

船橋の未来のために市の様々な慣習の是正を含め市政向上のため、為すべき事を誠心誠意取り組んでまいります。

会派の抱負



結

米原 まさと 市川 たけし 青木 はるか 林 としのり
 いとう 紀子 浅野 賢也 藤代 清七郎 小平 奈緒

新春のお慶びを申し上げます

私たち会派「結」は、多種多様な経験と見識を有する8名が、市民の皆様と市議会を結ぶべく心ひとつに活動している会派です。

人口が65万人を超えた本市においては、抱える問題点が多岐にわたり今なお山積しております。また、物価高騰を始めとする社会不安が大きな影響を与える中、議員の役割は益々重要となっていきます。

本市の抱える問題点に対して一つ一つ向き合っていく、皆様の不安を少しでも取り除けるよう、地域に根差した活動を通じて行政に対する的確に提案をし、市民の声を活かしたまちづくりを目指してまいります。

飛 翔

謹んで新春のご挨拶を 申しあげます

先行きの見えにくい時代だからこそ、皆さまの暮らしを支える市政をめざし、諸課題に向き合ってまいります。本年が皆さまにとって実り多い一年となりますようお祈り申し上げます。



大沢 ひろゆき 齊藤 和夫
 佐藤 つぐみ 今仲 きいこ かい さち

会派の抱負

新春のお喜びを 申し上げます

市民の皆様の声を大切にし、安心・安全な街づくりに全力を尽くします。

誰もが笑顔で暮らせる船橋を目指し、地域活性化や環境問題にも取り組みます。

本年が市民の皆様にとって幸多い年となりますようにお祈りいたします。

清 風 会



七戸 俊治 滝口 宏 鈴木 和美
島田 たいぞう 杉川 浩

希望の持てる未来へ 一緒に！

年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

物価高騰で経済的格差がますます広がり、未来に希望が持てないでいる市民は少なくありません。今こそ、物価高騰から暮らしを守る船橋市が必要です！暮らしと平和、環境を守り、ジェンダー平等を進め、希望の持てる未来へ、皆さんと一緒に力を尽くします。

日 本 共 産 党



松崎 さち 金沢 和子
かなみつ 理恵 岩井 友子 神子 そよ子

明けましておめでとう ございます

市政発展のため、今年も力を合わせて働きます。
新しい年が市民の皆様にとり幸多いものとなるようお祈りいたします。

市 政 会



滝口 一馬 日色 健人 渡辺 賢次

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。一般質問は、11月25日、12月1日に行われました。

企画・財政

AI活用の進捗状況

無所属 三宅 けいこ

質問 生成AIの活用にあたっては、学習データの偏りや曖昧な指示により間違った回答をするリスクが指摘されている。生成AIの活用について市の考えは。

答 総務部長 「生成AIの運用指針」を策定し、生成AIの回答結果を業務に用いることが適切かを所属で決定、複数の職員で確認し必要に応じ加筆修正、最終的には必ず人が確認・判断する体制を徹底している。職員向けの研修も実施し、情報リテラシーの向上に取り組んでいる。

市公式ホームページの改善

市民民主連合 大沢 たかのり

質問 課題や改善の方向性、時期は。

答 市長公室長 目的ページが見つからない、クリック回数が多い等の意見を認識。意見を参考にシステムを再選定・構築し、令和10年3月に新運用開始予定。

物価高騰対策

公明党 葛生 正文

質問 制度のはざまにある層への支援をどのように強化していくのか。

答 福祉サービス部長 重層的支援体制整備事業を開始しており、世帯の状況に応じた寄り添った支援を行っていく。

生活・安全

特殊詐欺被害

結 青木 はるか

質問 令和7年の特殊詐欺被害について最新の被害件数および被害額、昨年との比較、また年代別の傾向について伺う。

答 市民生活部長 1月から10月末までの市内電話de詐欺発生件数は144件、被害額は約8億9千万円。前年同期と比較して件数、額ともに大幅に増加している。県全体では10月末までに発生した989件のうち60歳以上の被害が7割を超えている一方で、30歳代が82人、20歳代以下も57人が被害に遭っている若年層の被害も増加している。

町会・自治会の役割

結 林 としのり

質問 今後の町会・自治会に対して市はどのように考えているのか。

答 市民生活部長 防犯灯管理の市への移管を検討する等負担軽減を考え、地域活動に注力できるよう支援していく。

空家等対策計画

市政会 渡辺 賢次

質問 市の組織体制の変更で、空家等の解消にどのような効果が見込まれるか。

答 市民生活部長 今年度から専任の係体制を整え、年間で500件を超える市

不要とする要件の緩和を行った。

質問 大型案件の入札不調対策として、工事の分割・小ロット化や、工種ごとに分けて発注を行うことはできないか。

答 建築部長 今以上の分割は管理の煩雑化等が懸念されるため慎重に判断する。

防災

マンホールトイレの助成制度

市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 共同住宅への設置を促進する助成制度を行う考えはないか、見解を伺う。

答 市長公室長 自主防災組織補助金を活用してもらえよう紹介していく。

在宅酸素治療者の災害の備え

公明党 上田 美穂

質問 まずは、医療機関や在宅酸素事業者、備えについて記載したパンフレット等の配布を依頼してはどうか。

答 保健所理事 事業者等に現状聴取し、必要な方に情報が届くよう検討する。

市の危機管理体制

清風会 島田 たいぞう

質問 地域防災計画と新型インフルエンザ等対策行動計画は、体制を整備する上で共通点が多い。組織の一元化を。

答 総務部長 災害や感染症危機が発生した際に連携できる体制づくりに努める。

民からの相談に迅速に対応していく。

質問 令和5年の法改正で空家の解決手法が広がったが、今後の活用を伺う。

答 市民生活部長 相続人が明らかでない空家等に「相続財産清算制度」を活用してきたが、今後は所有者が行方不明の空家等に「不在者財産管理制度」や「所有者不明土地建物管理制度」の活用を検討する。また、相続登記の義務化について制度の周知に努めるとともに、「空家等活用促進区域制度」や「緊急代執行制度」は、現在行っている「船橋市空家等対策計画」の見直しの中で検討していく。



対策が強化された空家問題

町会・自治会のデジタル化

清風会 鈴木 和美

質問 現場に寄り添いつながりを大切に

にしながら、安心してデジタル化を始める支援方針を取り入れては。

答 市民生活部長 他自治体の取組事例を参考に検討していく。

子育て・健康・福祉

HPVワクチン接種への助成

日本共産党 かなみつ 理恵

質問 男性の接種にも助成をしては。

答 健康部長 国の動向を注視する。

手帳非交付者への支援体制

飛翔 かい さち

質問 療育・身体障害者手帳の非交付者は境界知能や身体グレーゾーンに該当する可能性がある。日常生活の困りごとがあるため申請したが、基準に届かず手帳が非交付になった層を今まで集計してこなかった。そのため、その人数とその後の支援状況を把握し、担当者が変わっても継続的に把握できる運用を求める。

答 福祉サービス部長 療育手帳は44件で全件放課後等デイサービス等と繋がっている。身体障害者手帳は20件で個別に把握していない。また、今後の運用についてまずは非交付結果の文書に市の制度等を同封することを検討している。

障がい児の入浴サービス

飛翔 今仲 きいこ

質問 全身浴と清拭は合計週2回まで。中高生は身体が大きく多感な時期のため、特に夏場の入浴回数を増やせないか。

答 福祉サービス部長 要望に応えるための方策について、他市の重度身体障害者等入浴サービスの内容を調査していく。



入浴サービスの様子

障害者支援のセルフプラン

飛翔 齊藤 和夫

質問 障害福祉サービスを利用するための計画には、相談支援事業者が作成するものと、利用者や家族が自ら作成する「セルフプラン」とがある。セルフプラン利用者へのアンケートで「相談支援事業所の探し方がわからない」と回答した方がいる一因は、情報提供不足や相談窓口での説明不足にあるのではないか。

答 健康福祉局長 利用可能な相談支援事業所等の状況は、市ホームページから確認できるようにする等改善を図っていく。

る。サービスの利用にあたり、ご指摘のとおりご本人の希望が重要なので、ご本人や家族への丁寧な説明に努めていく。

JCHO船橋中央病院の移転

市政会 日色 健人

質問 JCHO船橋中央病院の移転建替えについて、事業が進捗していないとの話を聞く。市は状況を把握しているか。

答 健康部長 現状を確認したところ、JCHO本部において昨今の建築費高騰なども踏まえ、様々な可能性を検討しているところだと聞いている。

質問 JCHO船橋中央病院の存在は本市の医療体制に大きな影響がある。緊密な連携を取り、移転建替え事業の推移を把握すべきと考えるがどうか。

答 健康部長 同病院は市内で唯一「地域周産期母子医療センター」に指定され、多くの母体搬送を受け入れるなど、地域医療の中核的な機能を有する病院である。今後移転建替えの動向について定期的に確認を行うなど連携を図っていく。

民生委員一斉改選の選定

無所属 佐々木 克敏

質問 近年の欠員状況について伺う。

答 福祉サービス部長 前々回は67名、前回は61名の欠員に対し、今回令和7年の欠員数は102名となる予定である。

質問 欠員となる区域の対応を伺う。

答 福祉サービス部長 各々の地区民生児童委員協議会で調整し、対応している。

質問 速やかに欠員区域を代理した方

へ相応の手当を出せるようにすべきでは。

答 福祉サービス部長 協議会の意見も聞き、早期に結論を出していきたい。

家事・育児支援サービス事業
市民民主連合 大沢 たかのり

質問 利用実績や評価は。

答 健康部長 開始3か月で申請・利用は毎月増加。『ゆっくり休めた』『一人ではない』等と声があり一定の効果。成果を評価。今後は周知方法をさらに検討。

旅館業・民泊への規制を
市民民主連合 中谷 あやの

質問 隣接地に開業した簡易宿所の騒音等により生活環境が一変したという深刻な相談が寄せられた。宿泊客の迷惑行為に対し、どのような対応が可能か。国への旅館業法改正の要請と、本市における条例や要綱等独自規制の制定を求める。

答 保健所理事 行政指導等の強い指導を行う法的根拠がないため、継続して営業者への注意喚起を行っている。独自規制等については、地域で課題が生じ得ることを国へ情報提供し、法との整合性を図りながら必要な対応に努める。

有料老人ホームの運営改善策
市民民主連合 池沢 みちよ

質問 設置後、市の確認内容を伺う。また、苦情相談の件数、その後の対応や相談窓口の周知方法を伺う。

答 福祉サービス部長 運営指導指針に適合するか確認している。苦情は144件。事業者へ聞き取る等対応し、相談先は重

要事項説明書への明記を指導している。

質問 運営指導指針の強制力が弱い。居室の安全・設備の不備等の未改善時に改善命令や勧告が出来るよう改訂しては。

答 高齢者福祉部長 今後、国から示される制度や指針について注視していく。

新病院建設事業
市民民主連合 浦田 秀夫

質問 市は医療センターの建て替え事業の再検証を行った結果、今後の医療供給体制のあり方等を踏まえ、病床数400床程度であれば新病院が医療センターの役割・機能を発揮できるとした。建替基本構想では集中強化治療室や内科診療科の充実等を掲げ、医療機能強化として500床程度必要としていたが、医療機能強化は取りやめになるのか。

答 病院局長 400床程度でも、基本構想で掲げた医療センターの役割やさらなる発展、医療機能の強化は変わらない。

プレコンセプションケア
公明党 草場 智泉

質問 児童生徒へのプレコンセプションケア教育について、専門職による授業を体系的に整備し実施する考えはないか。

答 学校教育部長 校長研修や養護教諭の研修等、機会を捉えて呼びかける。

質問 若い世代の健康づくりと将来の妊娠出産支援の観点から、ブライダルチェック等のプレコンセプションケア健診費用の助成は導入できないか。

答 健康部長 国の動向を注視しつつ、

先行自治体の状況や医療機関への聞き取り等、調査研究に努める。



出典：こども家庭庁

プレコンセプションケアを推進する取組を

児童相談所のデジタル化
公明党 木村 修

質問 これまでAIの導入を求めてきた。今回導入するシステムの用途と効果は。

答 こども家庭部長 家庭訪問等の庁舎外でも、タブレット端末から安全に記録の確認や入力、適切な判断や指示を仰ぐことが可能となった。AI機能についてはデータの蓄積状況等を踏まえ検討する。

軟骨伝導イヤホン
公明党 鈴木 いくお

質問 導入の検討状況は。

答 高齢者福祉部長 通常時は介護保険課の窓口を設置し、必要に応じ使用する。

生活習慣病予防のための取組
清風会 滝口 宏

質問 市の取組内容とその効果検証は。

答 健康部長 特定健康診査、保健指導の他、各保健センターで住民参加型の事業を実施。効果検証は経年的に分析評価と課題抽出を行っている。

医療センターの建て替え

質問 病院職員のより働きやすい環境のため、多くの患者が安心して受診・治療できるよう、一刻も早い建て替えを。

答 市長 全力を尽くして取組んでいく。



医療センターで働く職員の様子

オーラルフレイルへの取組

質問 市民の理解を得るため、口腔機

能低下予防に特化した教室等の事業に加え、更なる取組が必要ではないか。

答 健康部長 船橋市歯・口腔の健康推進協議会で情報を共有し、引き続き市の課題や解決に向けた取組を協議していく。

一時預かり事業の現状

清風会 鈴木 和美

質問 西部地域では休止している園が多数あるが、再開に向けての対策は。

答 地域子育て部長 各園と協議するとともに、休止理由は保育士不足であるため職員配置要件の見直しを行っている。

環境

自然と共生するまちづくり

清風会 島田 たいぞう

質問 総合計画や環境基本計画に位置付けられている、二番瀬のラムサール条約登録に向けた具体的スケジュールは。

答 環境部長 県との調整を図る。

安心して住める生活環境を

日本共産党 金沢 和子

質問 まきストーブの煙や、住宅街での民泊(簡易宿所)利用者の迷惑行為は法や条例等の根拠がないため規制できないのか。自分が議員になった当時には、法や条例等の規制がなくても市として最善のことをやると言ってくれる部長がいた。やっとの思いで相談した市民に少しでもできることがないか検討しないのか。

答 環境部長 まきストーブの煙は大气

汚染防止法の規制に該当せず、法的な改善指導等は行えない。

答 保健所理事 旅館業法においては宿泊者の施設外での行為は規制の範囲外であり、行政指導等はできない。

自然散策マップの小室コース

市民民主連合 高橋 けんたろう

質問 自然散策マップの見直しに伴い、住環境の変化に合わせて小室地域全体をつなぐコース設定とするのはいかがか。

答 環境部長 議員からいただいた意見を参考に、自然環境保全の意識醸成につながる散策マップの作成を検討していく。

質問 鎌倉橋から小室橋の道は千葉県が管理する一級河川の管理用通路であるが、足元も悪く危険な状態である。コースに含めて整備できないか、見解を伺う。

答 下水道部長 県に対し草刈り等の維持管理について要望を伝えていく。

経済・産業

農業振興

結 藤代 清七郎

質問 遊休農地の発生防止・解消に向けて、本市の見解を伺う。

答 農業委員会事務局長 「担い手への農地利用の集積・集約化」「遊休農地の発生防止・解消」「新規参入の促進」という3本柱の活動を推進し、また遊休農地の発生防止・解消につなげるための活動として、農地の見回り活動や遊休農地

所有者への利用意向調査・指導等を行っている。農業委員・農地利用最適化推進委員・経済部と連携し、さらに最適化活動を推進する必要があると考えている。

農家レストランの設置

結 いとう 紀子

質問 国の省令により農業者が一定の条件を満たせば農用地区域内に農家レストランを設置できるように規制緩和がされた。農地に関する手続や都市計画上の対応はどのようになるのか。

答 経済部長 設置予定の農地を農業用施設用地に変更する必要があるため、市が定める農業振興地域整備計画の変更願を提出していただく。

答 建築部長 農業用施設用地と指定され関係法令に適合すると認められた場合は市開発審査会にて建設可否を判断する。

まちづくり

小栗原架道橋の工事

公明党 木村 修

質問 今後の歩道橋設置の計画は。

答 道路部長 今年度中に示せるよう、NEXCO東日本と協議している。

ふなばしアンデルセン公園

結 浅野 賢也

質問 イルミネーションやクリスマスなどのイベントなどは、インバウンド需要や地域の活性化にも貢献する。SNSでの拡散もされやすく、高い集客力につながる。

る。北部の活性化に寄与する独自性のある夜間のイベントは開催できないか。

答 都市整備部長 季節を感じていただく期間イベントやアイデアと創意工夫により、幅広い層のお客様に向け、様々なイベントを開催している。今後も、指定管理者と連携して、新たなイベントを検討し、魅力ある施設運営をしていく。



ふなばしアンデルセン公園のクリスマスマーケット

薬園台駅のエレベーター設置

日本共産党 かなみつ 理恵

質問 東口にも設置をしてはどうか。

答 道路部長 鉄道事業者に対し東口エレベーター設置を要望し協議したい。

歩道へのベンチ設置

日本共産党 神子 そよ子

質問 今後の進め方を伺う。

答 道路部長 ルール策定を進めている。

下水道使用料金

質問 値上げしないことを求める。

答 下水道部長 下水道施設の計画的な更新等のため使用料改定を検討している。

運動公園野球場の防球ネット



無所属 はまの 太郎

質問 現状のネットでは場外にボールが出ることを防いでいないのでは。

答 都市整備部長 ご指摘の状況は把握している。現地を調査し、どのような対応が取れるか課題を整理する。

歩道の安全確保

質問 近隣市県道上での自転車と大型車の事故を受け、安全確保への対応は。

答 道路部長 県の再発防止策の情報収集などに努め、安全対策を検討する。

公共施設の樹木管理

市民民主連合 川井 洋基

質問 全ての公共施設の樹木に対する危険度の判定を実施するべきではないか。

答 都市整備部長 樹木の倒木による危険度が高い公園及び緑地を対象に、計画的な調査点検を検討していく。

船橋駅南口の都市景観

質問 都市計画道路3・4・11号線上の高架橋梁に覆いを設置し、景観の向上を図るよう、京成電鉄と交渉できないか。

答 都市計画部長 良好な駅前景観の創

出について要望していく。

教育・文化

小学校のプール問題



市民民主連合 神田 廣栄

質問 老朽化で使用できないプールを解体し、グラウンドを広くする等活用を。

答 管理部長 土地の活用方法も含め、関係部局と協議しながら対応を検討する。



ツタが生い茂る老朽化したプール

文化財調査

質問 市民が発掘調査の依頼を出してから調査実施まで時間がかかっているが、なぜか。また、今後の対策を伺う。

答 生涯学習部長 他調査の長期化や専

門職の退職が影響している。必要な体制を確保し、一日も早い調査実施に努める。

児童生徒の安全対策



市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 児童生徒が不審者に遭遇する事案が発生しており、就学時健診時に防犯ブザーを配布しているが、居場所が確認できる機能のあるものに変更できないか。

答 学校教育部長 他市の状況等を注視し、引き続き調査研究していく。

オンラインゲーム対策



市民民主連合 斉藤 誠

質問 あらゆる媒体を駆使して危険性や被害を周知啓発し、小中高の現場でも同様の対応を取れないか、見解を伺う。

答 生涯学習部長 今後もSNS等を活用した周知啓発に取り組んでいく。

答 学校教育部長 関係機関と協力し、情報モラル教育の充実・強化に努める。

楽器によるふるさと納税

質問 検討課題としていた結果を伺う。

答 学校教育部長 今後も導入の是非について調査していく。

まちかど音楽ステージ



公明党 松橋 浩嗣

質問 まちかど音楽ステージで観客が集まる面白い企画ステージが開催されるようになった経緯および今後の予定は。

答 生涯学習部長 まちかど音楽ステージにはにぎわいに欠ける面があるため、現在企画ステージの充実を図っている。

11月は市の歴史ある男声合唱団や若者に人気のシンガーソングライターが出演した。12月には市所蔵作品展で玉川旅館をイメージした楽曲を披露したプロ音楽ユニットが出演する。ご縁があつて実現し、大きな効果があると考えている。

小室フェス等の地域イベント



公明党 上田 美穂

質問 市ミュージックストリート等の出演者を、地域に紹介できないか。

答 生涯学習部長 地域の方々や商業施設、演者双方から問い合わせがある。双方を繋ぐ仕組みを検討している。

学習用端末でのトラブル対策



公明党 橋本 和子

質問 いじめや性被害など、オンライン上のトラブルを未然に防ぐことを目的に、児童生徒が安心してICTを活用できる環境の整備が必要。そのため、「コドマ for School」というAIが端末内の不適切な画像や動画を検知し、利用者への警告や、管理者に通知する機能を備えた学習端末用のアプリを導入してはどうか。

学校教育部長 「コドマ for School」も含めて、引き続き被害が広がらないための対策を調査研究する。



公明党 鈴木 いくお

質問 幼稚園と保育園の使用料は。

答 生涯学習部長 現在、幼稚園は5割減額、保育園は減額されていない。

質問 保育園も同様とすべきでは。

答 生涯学習部長 保育園を公共団体や福祉団体として登録することで、使用料を5割減額することは可能。

質問 真夏のスポーツ活動
結 米原 まさと

質問 WBG T(暑さ指数)が上がる危険な時間帯での活動を避けるため、スポーツ施設の開門時間を早めるなどの熱中症対策が必要ではないか。

答 生涯学習部長 利用者等のニーズを聞き、次年度に向けた対応を図っていく。

質問 心肺停止などの万が一への対応として、球技ができる運動広場等にAEDの設置を積極的に進めていくべきと以前に質問をした。その後の検討状況は。

答 健康部長 ヒアリング等で調査した結果を踏まえ、引き続き検討をしていく。

質問 給食調理業務の入札方法
結 林 としのり

質問 多くの問題が発覚した学校給食において、今後入札方法を変更していく事も必要と考えるが見解を伺う。

答 学校教育部長 他市の入札方法の事例を含め調査していく。

質問 生涯学習を進めるにあたって
清風会 島田 たいぞう

質問 文化振興基本方針の中に音楽ホール、美術館等を明確に位置付けし、まちづくりを進めるべきでは。

答 生涯学習部長 総合的に検討する。

質問 市立船橋高校に音楽科の設置を。

答 学校教育部長 幅広く検討する。

質問 PTAからの寄付
清風会 鈴木 和美

質問 寄付内容の確認・指導方法は。

答 学校教育部長 「寄付が自主的なものであること」、「総会で予算が承認されていること」、「学校運営に必須の物品や役務でないこと」を確認している。

質問 性犯罪撲滅への取組
日本共産党 かなみつ 理恵

質問 入試日に合わせた鉄道の女性専用車両設置に向けて働きかけを求める。

答 学校教育部長 今年度も京成松戸線への女性車両導入の申し入れを、県教育委員会に強く要望していきたい。

質問 国家公務員宿舎の跡地活用
日本共産党 神子 そよ子

質問 複合施設に設置予定の駐車場に駅利用者が駐車してしまうのではないか。

答 生涯学習部長 近隣コインパーキングより高い料金設定や上限額を設けないことで一般利用を制限できると考える。

質問 小・中ともに給食費無償化を
日本共産党 松崎 さち

質問 国で小学校の給食費無償化が議論されているが、本市の現状を伺う。

答 学校教育部長 現時点では国や県からの具体的な情報はないが、想定されるシステム改修等のスケジュールや予算を業者や関係部署と協議している。

質問 市立中学校および特別支援学校

中学部も実施をする場合どの程度の予算が必要か。小学校だけでなく中学校も無償化実施に向け動きだすべきと考える。

答 学校教育部長 中学校給食を無償化した場合、市負担額は約9億円となる。

答 教育次長 国の動向を注視し、国のスケジュールに合わせ無償化を図りたい。



無償化がもたれる学校給食

質問 学校に給水スタンド設置を
飛翔 今仲 きいこ

質問 夏場の熱中症対策として水筒への給水スタンドを設置し、冷たい水を飲むようにすることは出来ないか。

答 学校教育部長 暑さ対策として水分補給は重要である。導入している他市の

状況を踏まえ、調査研究を進めていく。

質問 学校給食事業者への指導
飛翔 大沢 ひろゆき

質問 委託事業者の中には細菌検査の結果の提出期限を守らない等ずさんな状態である事業者もあり、1年以上前から学校が担当課へ相談をしていた。それにも関わらず、このような事業者の契約学校数を今年度から増やしたのはなぜか。

答 学校教育部長 学校側からの報告内容が課内で共有されなかった可能性があり、調理業務前の健康観察で衛生面の安全が確保されていると判断していた。当該事業者は入札資格要件を満たしており、最低落札価格を提示したため契約した。今後、当該事業者も含め他の事業者にも安全管理の徹底を指導していく。

質問 実学の視点も持つ学校教育を
無所属 朝倉 幹晴

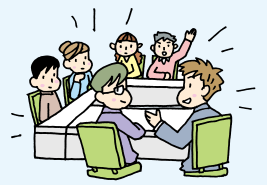
質問 鉄筋コンクリート構造物の保全の指標となる中性化深さの測定にフェノールフタレイン溶液の色変が使われる。中学理科で同液を学ぶが、このような身近な実例は教科書に記載がない。宅建士やマンション管理士等の実務的な試験で問われるが、学校教育においても理論だけでなく実学の視点を加えるべきでは。

答 学校教育部長 学校教育においても、理論と共に実学的視点も重要と考える。双方が効果的に結びつく支援をしていく。

令和8年第2回定例会より、請願陳情の受理期限が変更となります。

令和8年第2回定例会より、請願陳情の受理期限が以下のとおり変更となります。
具体的な受理期限は、各定例会の審議日程（案）のページでお知らせいたします。
（各定例会の審議日程（案）のページは、通常、前定例会の閉会日に公開されます）

変更前 （令和8年第1回定例会まで）	変更後 （令和8年第2回定例会から）
市の休日を除き、 定例会開会日の <u>前日</u> の午後5時まで	市の休日を除き、 定例会開会日の <u>5日前</u> の午後5時まで



請願陳情の書き方等は、右のコードから市議会ウェブサイトをご確認ください。

あなたが想う“船橋らしい”写真・イラストで 市議会だよりの表紙を飾ってみませんか？

市議会だよりでは、より身近な広報紙として皆様にご覧いただくため、
表紙を飾る写真・イラストを募集しています。
以下の規定をご確認のうえ、ぜひお気軽にご応募ください。

テーマ

あなたが想う船橋らしい写真・イラスト
（四季の風景、イベント、お祭りなど）



応募資格・受付期間

船橋市に在住・在勤・在学の方 通年で受付しています

規格

【写真】

カラープリント 2Lサイズ、またはデジタル写真データ
（JPEG形式サイズ1MB以上）横撮りのみ（縦撮り不可）

【イラスト】

横向き、A3サイズまで。原則、作品をデジタルデータ化したもの（JPEG
形式サイズ1MB以上）

応募方法

【写真】

写真のタイトル（10字以内）・撮影場所・撮影日・住所・氏名・電
話番号を明記の上、郵送、または電子メールでご応募ください。

【イラスト】

作品のタイトル（10字以内）・作成日・住所・氏名・電話番号を明記
の上、原則としてデジタルデータ化し電子メールでご応募ください。



過去の表紙掲載イメージ

その他、詳細や注意事項は、右のコードから市議会ウェブサイトをご確認ください。



◎令和8年第1回定例会は、2月13日(金)から3月25日(水)まで開会の予定です。

詳しい日程は、下記へお問い合わせください。また、右下のコードを読み取ることで日程を確認できます。
「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想もお待ちしております。

<お問い合わせ> 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 船橋市議会事務局
電話 047-436-3014 FAX 047-436-3013
Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

